

りんりん林檎の

北原白秋

りんりん林檎りんごの木の下に
小さなお家うちを建てましたよか、
そしたら、小さな窓あけて、
窓から青空見てましたよか。

りんりん林檎がなったなら、
鶉つぐみもちらほらまいりましょ。
丘おかから丘へと荷をつけて、
商人あきんどなんぞも通りましょ。

りんりん林檎に雪がふり
一夜に真白ましろくつもったら、
それこそ、暖炉ストーブもしつけて、
朝から食堂も開きましょ。

りんりん林檎は焼きましょか、
むかずに皿ごとあげましょか、
お客は誰たれやら知りやせぬが、
今にも見えそな旅のひと。

りんりん林檎の木の下に
小さなお家を建てましたよか、
窓から青空見てましたよか、
遠くの遠くを見てましたよか。